

GAT-X105+AQM/E-X01 AILE STRIKE GUNDAM

O.M.N.I.ENFORCER MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : GAT-X105+AQM/E-X01

TOTAL HEIGHT : 17.72m

WEIGHT : 85.10t

ARMAMENTS :

75mm AUTOMATIC MULTI-BARREL CIWS
(IGELSTELLUNG)

ARMOR-SCHNEIDER

BEAM RIFLE

ANTI BEAM SHIELD

BEAM SABER



1/144 SCALE

HG
COSMIC ERA

GUNDAM.INFO

Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/

Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の責任となります。



0185144

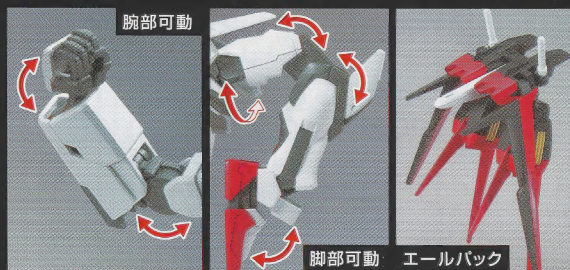


※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。



DETAIL

ディテール



GAT-X105+AQM/E-X01 エールストライクガンダム

イージスをはじめとする3機の「G」の追撃を受けるアークエンジェル。守りの要とも言えるストライクガンダムは、イージスガンダムの猛攻の前に防戦を強いられていた。ザラ隊のこれまで以上の猛攻にはある理由があった。それは、ニコル・アマルフィの戦死である。ニコルの死の原因が、自身の甘さ——ストライクガンダムのパイロットが旧友のキラであるため非情に徹せなかった——にあることを思い知ったアスランは、キラとの友情を捨て、ニコルの復讐のため彼の前に立ったのだった。「お前が、ニコルを…ニコルを殺した!!」アスランの叫びがコクピットの中に響き渡る。対するキラは、敵とはいえ人を殺めてしまったというショックと、アスランの気迫に押されていた。彼の動きは精彩を欠き、撃破されるのも時間の問題と思われた。しかし、そこへスカイグラスパーが飛来する。キラの友人であるトル・ケーニヒが、彼を救うために出撃したのである。トルはキラを援護しようとするが、イージスが投擲したシールドがコクピットを直撃、機体と共に彼は命を落とす。自身の目の前で友人が命を落とし、彼はそれを止めることができなかった——。己の無力さを見せ付けられたキラは絶叫し、その瞬間、「SEED」が発現する。親友同士でありながら、友人を失ったキラとアスランは、遂に互いを倒すべき敵と認識し、刃を交える。死闘の末、イージスガンダムはストライクガンダムを捉えることに成功し、拘束したストライクガンダムにビームを照射しようとするが、フェイズシフトダウンを起こしてしまう。その状況にアスランは、自爆装置を作動させると機体から脱出。その瞬間、ストライクガンダムのコクピットにキラを認めるが、その姿はすぐに爆発に包まれてしまうのだった……。

※画像はイメージです。



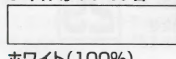
COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。

※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

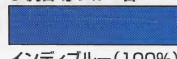
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

● 本体等ホワイト部:



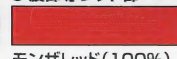
ホワイト(100%)

● 胸部等ブルー部:



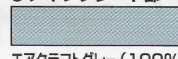
インディブルー(100%)

● 腹部等レッド部:



モンザレッド(100%)

● ナイフブレード部:



エアクラフトグレー(100%)

● アンテナ等イエロー部:

イエロー(60%)
+ホワイト(30%)
+オレンジ(10%)

● 頭部センサーライトブルー部:

ホワイト(75%)
+すみれ色(15%)
+スカイブルー(10%)

● エールバック等ブラック部:

ブラック(100%)
+ホワイト(少量)

● ライフル等ダークグレー部:

ネイビーブルー(80%)
+すみれ色(20%)
+パープル(少量)

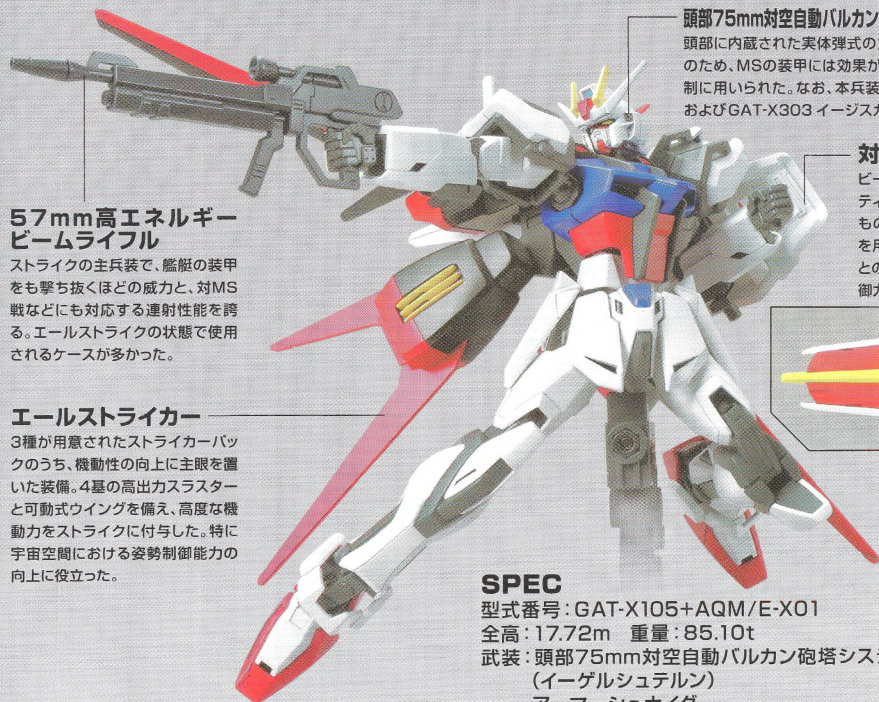
● 関節等グレー部:

グレー(90%)
+ブラック(10%)

GAT-X105+AQM/E-X01 AILE STRIKE GUNDAM

ヘリオポリスでの強奪を免れ、たった1機残されたストライクガンダム。本機はC.E.70からC.E.71にかけての戦乱において、多大な戦果を挙げたことが広く知られている。また、本機やそこに用いられた技術は、以降のMS開発史に大きな影響を与えた。特に5機の「G」すべてに採用された「PS(フェイズシフト)装甲」は、その後も研究と改良が重ねられている。その結果、C.E.73には「TP(トランスフェイズ)装甲」や「VPS(ヴァリアブルフェイズシフト)装甲」など、より多機能かつ高度な運用性を有するものが開発され、各勢力のMSに用いられた。また、本機最大の特徴である「ストライカーバックシステム」も、高い評価を受けている。本システムはGAT-02L2 ダガー-L、GAT-04 シルダムでも採用され、ザフトのZGMF-X56S インパルスガンダムでは「シルエットシステム」として搭載されている。本システム最大の利点は、装備を換

装することで異なる特性を機体を与え、戦況に合わせた運用を可能とした点にある。これは3種のストライカーバックを効果的に運用し、特にエールストライカーバックで挙げた高い戦果が評価されたためと考えられる。また、エールストライクガンダム(ストライクガンダム)も、その優れた汎用性から、いくつかのバリエーション機が開発されている。それが、同型機であるMBF-02 ストライクルージュ、制式量産機であるGAT-01A1 105ダガー、そしてそのマイナーチェンジ機であるGAT-01A2R 105スローターダガーなどである。また、ストライクガンダムもその再生計画である「アクタイオン・プロジェクト」によってGAT-X105E ストライクEとして再生され、「ファントムペイン」などで運用された。このようにストライクガンダムは機体そのものだけではなく、その運用システムも洗練され、長期に亘って使用され続けている。



57mm高エネルギービームライフル

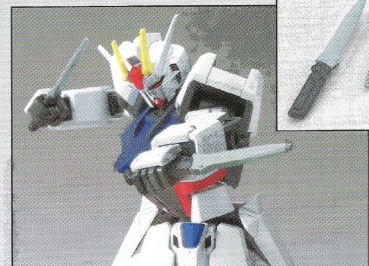
ストライクの主兵装で、艦艇の装甲をも撃ち抜くほどの威力と、対MS戦などにも対応する連射性能を誇る。エールストライクの状態で使用されるケースが多かった。

エールストライカー

3種が用意されたストライカーバックのうち、機動性の向上に主眼を置いた装備。4基の高出力クラスターと可動式ウイングを備え、高度な機動力をストライクに付与した。特に宇宙空間における姿勢制御能力の向上に役立った。

アーマーシュナイダー

腰部サイドアーマーに内蔵された格闘兵器。小型のため交戦距離は限定されるが、投擲するなどの使用も可能。刃の部分を高速で振動させることで、高い切断能力を発揮した。



ストライクガンダム

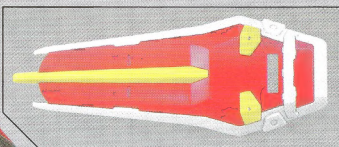
大西洋連邦とモルゲンレーテ社が開発した5機の「G」のうちの1機。本機に使用されているフレームは「IX-100系」と呼ばれる最もベーシックなものであった。当初はGAT-X103 パスターガンダムに採用されていたが、ストライクへの使用に当たって、より高い汎用性が求められた結果、フレームには人体の構造を可能な限り反映できるように改良が施された。こうして完成した機体は高度な運用の柔軟性を有すると共に、ザフトの新型機であるZGMF-515 シグゥーを上回る性能を有した。

頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム(イーゲルシュテルン)

頭部に内蔵された実体弾式の火器。高い連射性能を誇るが小口径のため、MSの装甲には効果が低く、主にミサイルなどの迎撃や牽制に用いられた。なお、本兵装はGAT-X102 デュエルガンダム、およびGAT-X303 イージスガンダムも装備する。

対ビームシールド

ビームを拡散・吸収する特殊塗料でコーティングされている。また、装甲材そのものにも特殊な共振振動を起こす鋼材を用いた複合金属を使用。コーティングとの相乗効果により、高度な対ビーム防御力を誇った。



SPEC

型式番号: GAT-X105+AQM/E-X01

全高: 17.72m 重量: 85.10t

武装: 頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム(イーゲルシュテルン)
アーマーシュナイダー
57mm高エネルギービームライフル
対ビームシールド
ビームサーベル



ビームサーベル

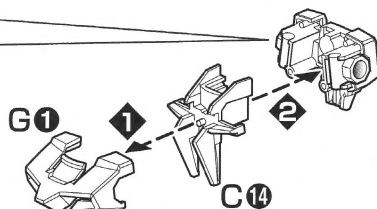
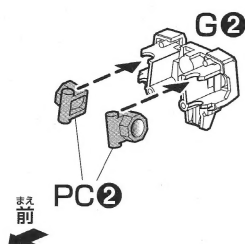
エールストライカーに搭載された格闘兵器。高出力のビーム刃を展開し、MSの装甲をも溶断するほどの威力を誇った。57mm高エネルギービームライフルに次いで使用頻度の高い兵器であった。

●部品の価格および送料は変更する場合があります。部品代には、消費税が含まれています。郵送料が改訂された場合は新料金が適用されます。

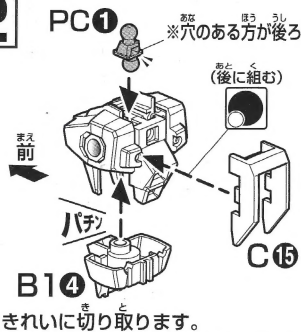
2014.03/T: TO ヌツヒ 使用

※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

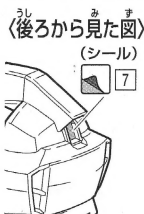
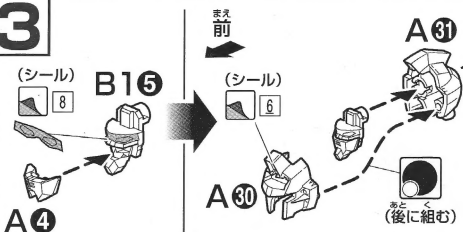
1



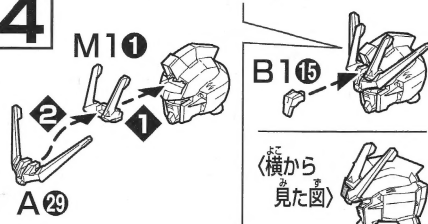
2



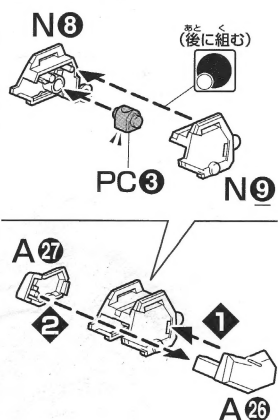
3



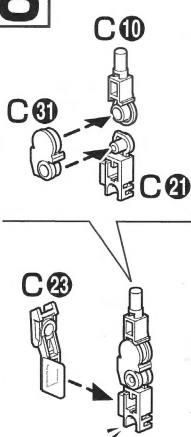
4



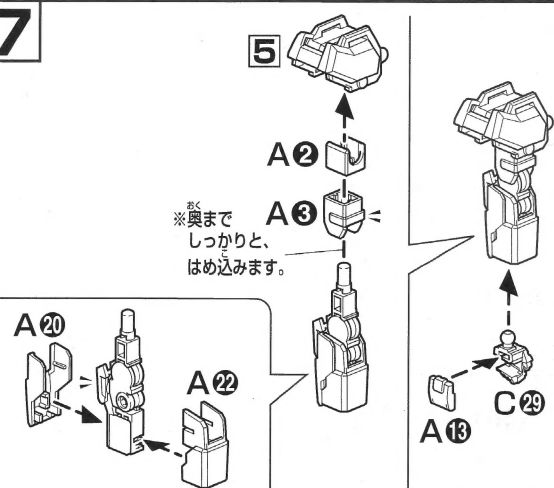
5



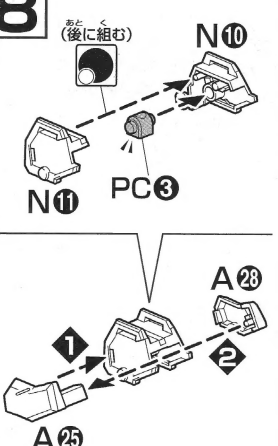
6



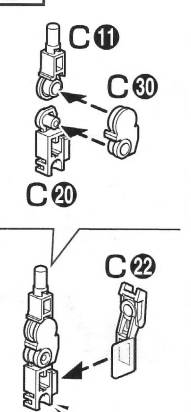
7



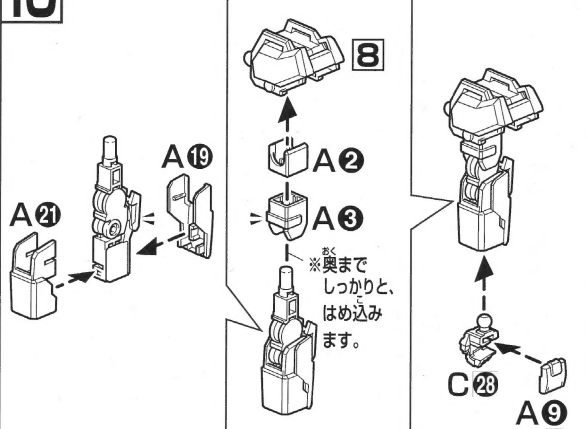
8



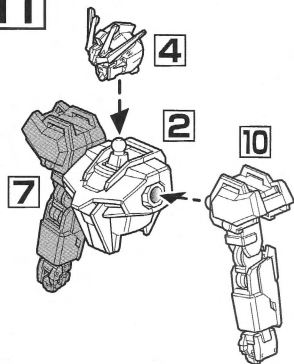
9



10

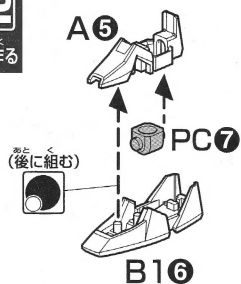


11



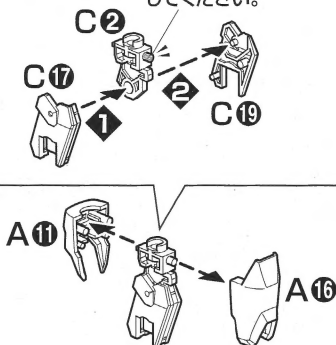
12

×2
このパーツ
2個作る

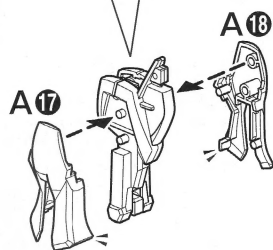
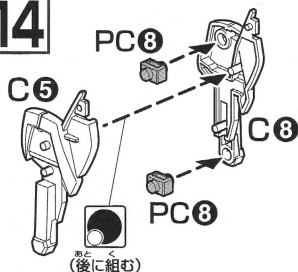


13

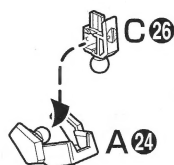
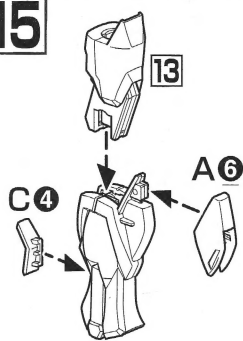
※切り取らないように注意
してください。



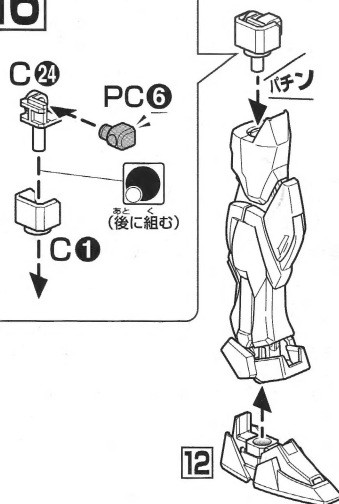
14



15

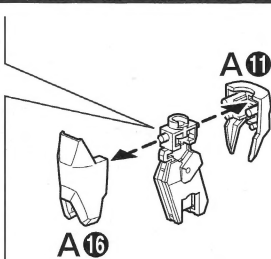
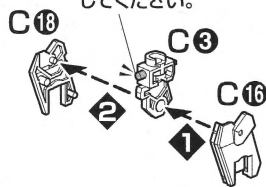


16

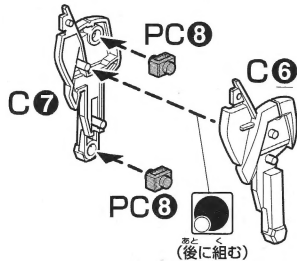


17

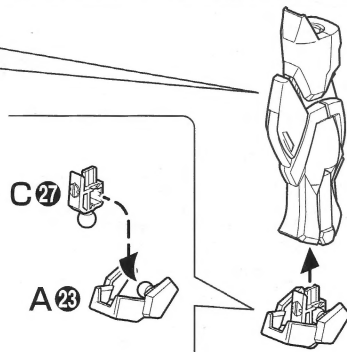
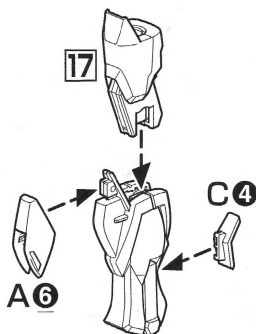
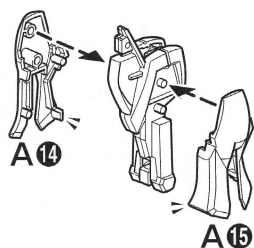
※切り取らないように注意
してください。

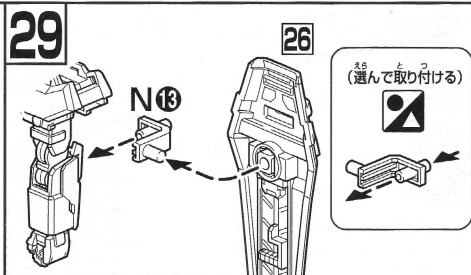
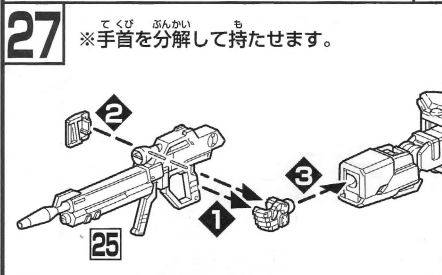
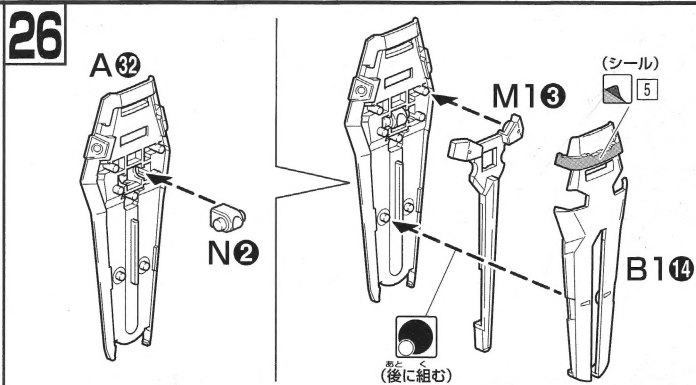
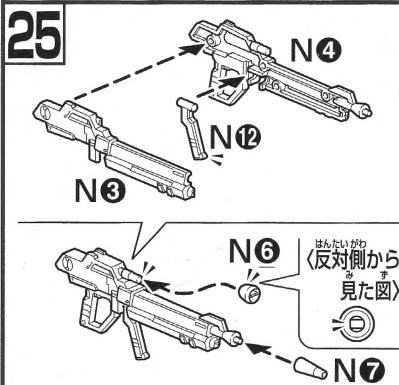
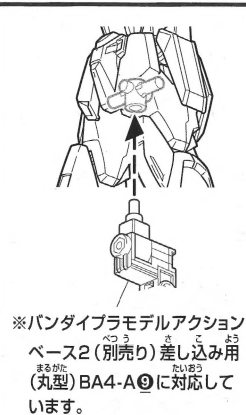
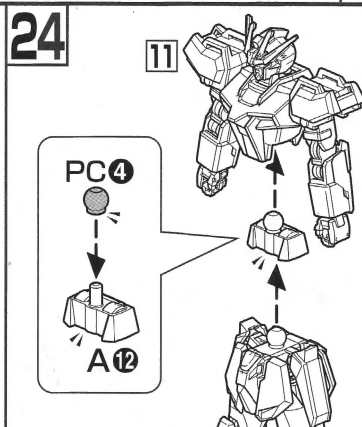
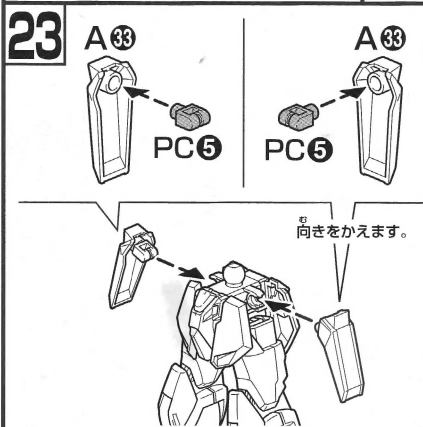
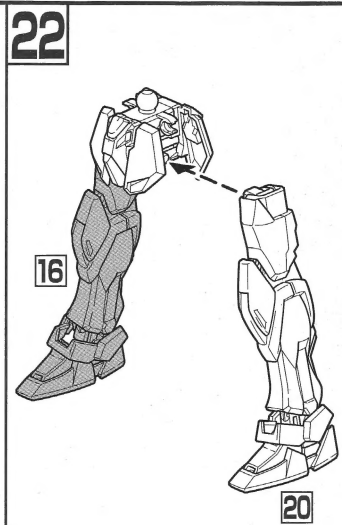
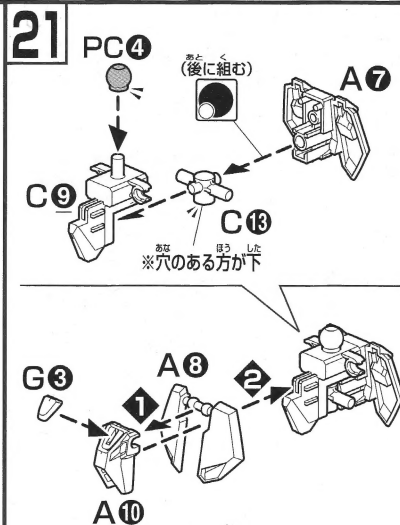
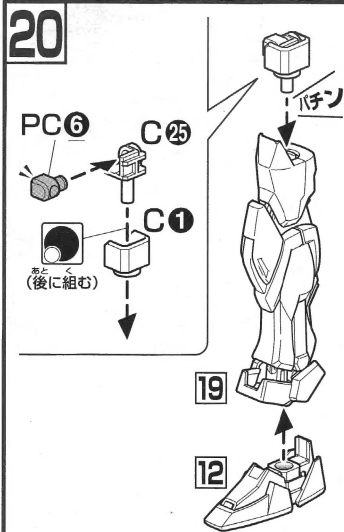


18

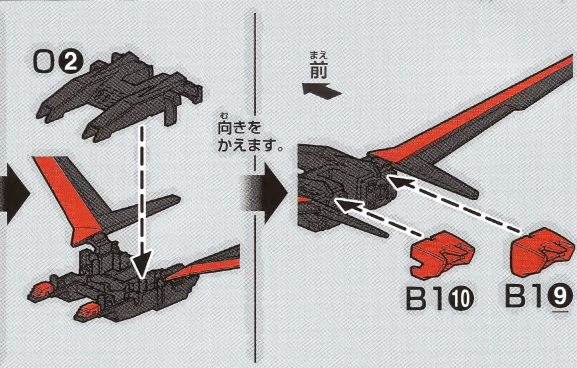
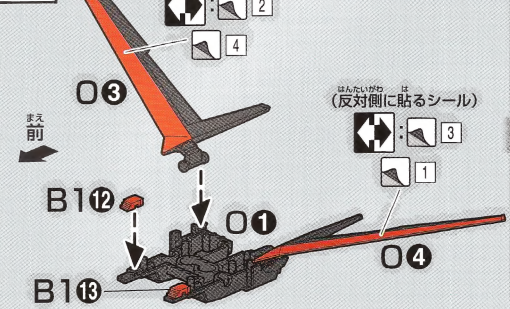


19

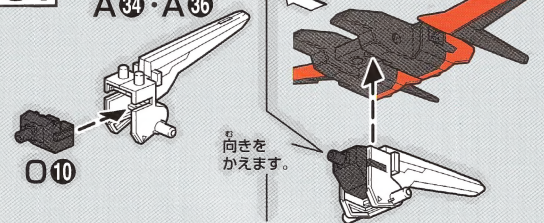




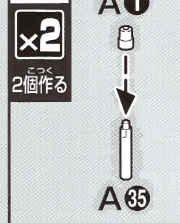
30



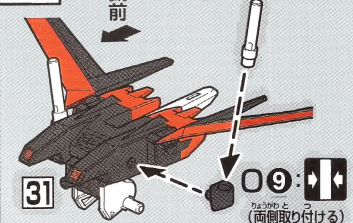
31



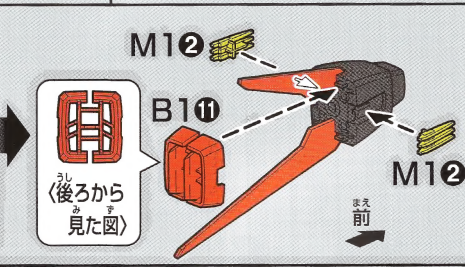
32



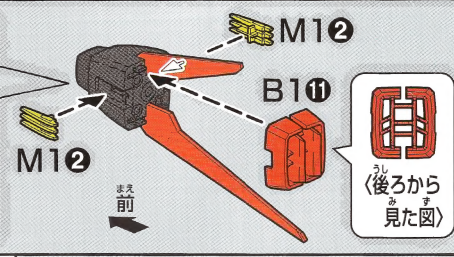
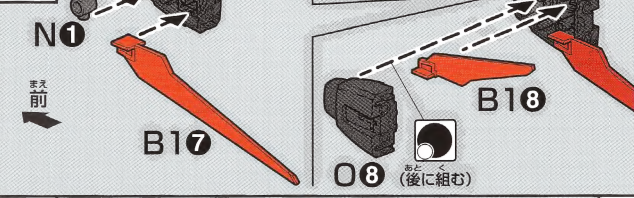
33



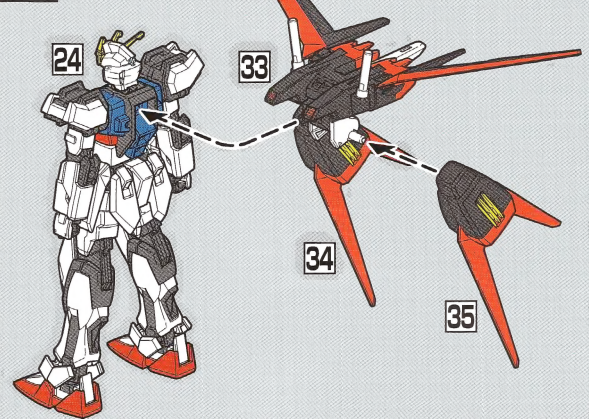
34



35



36



37



38

